# 第　１　学年　　国語　科

学習教材および学習の進め方

<table>
<tr><td>使用教材</td><td>国語１(光村図書)<br>「くりかえし漢字１」（秀学社）<br>新国語便覧（秀学社）<br>復習用白プリント（「基礎をきずく」秀学社）</td><td>持ち物</td><td>・教科書<br>・ノート（青：普通授業）<br>（灰：文法授業）<br>・漢字「くりかえし漢字１」<br>・ファイル<br>・便覧→指示があるとき</td></tr>
<tr><td>学習の進め方</td><td colspan="3">＜確かな学力を身につけるには＞<br>・授業中、わからないことがあれば周りの人に聞こう。<br>・自分の考えを発表したり書いたりする習慣を身につけよう。<br>・読書の習慣、こまめに辞書を引く習慣を身につけよう。<br>＜家庭学習では＞<br>☆復習…漢字の読み書き、語句の意味、言葉のきまりなど、覚えることは繰り返し復習しよう。<br>☆音読…読むたびに気づきがあります。何度も教科書を声に出して読んで、理解を深めよう。<br>☆辞書…わからない言葉はすぐに調べる習慣を身につけよう。<br>☆要約…説明文などの文章を自分の力でまとめ直してみよう。読み取る力が身につきます<br>＜定期テストでは＞<br>・１学期２回(中間・期末)、２学期２回(中間・期末)、３学期１回(学年末)、合計５回の定期テストを行います。授業で学習した内容を中心に出題します。<br>＜学び合いについて＞<br>・ペア学習やグループ学習をいかし、わからないことはそのままにせず積極的に訊き合おう。<br>・聞かれた人は丁寧に答えよう。わかっていることでも、改めて説明することで、学びが深まります。</td></tr>
<tr><td>学習上の注意</td><td colspan="3">・授業の準備は始まりのチャイムが鳴るまでにしておこう。<br>・かばんは床に置いたり机の横にかけたりしないで後ろのロッカーに入れよう。<br>・学び合いの学習のときは、４人の学習グループになります。<br>・提出物の期限は必ず守ろう。<br>・ノートは横向きにして、縦書きで使おう。<br>・授業で使用したプリントは、ノートに貼って整理し、テスト前に必ず見直そう。<br>・宿題は授業中にしません。<br>・プリントやノートの記述は、丁寧な字で書き、答えを写すだけの作業にならないように意識しよう。<br>・漢字テストは「くりかえしノート」の奇数ページにある30問から10問で行います。<br>・聞き取りトレーニングや書きトレーニングは、随時行います。</td></tr>
</table>

学習内容および評価規準

| | 月 | 単元計画 | |
|---|---|---|---|
| 一学期 | ４<br>５<br>６<br>７ | 朝のリレー【読む】<br>野原はうたう【読む】【書く】<br>はじまりの風【読む】<br>情報を的確に聞き取り要点を伝える【聞く】【書く】<br>漢字の組み立てと部首【言語】<br>ダイコンは大きな根【読む】<br>ちょっと立ち止まって【読む】<br>一枚の写真をもとにスピーチ【話す・聞く】<br>文法　言葉の単位<br>情報を整理して読み取ろう【書く】<br>空の詩【読む】<br>比喩で広がる言葉の世界【読む】詩の創作教室<br>文法　指示する語句と接続する語句【言語】<br>言葉を集めよう<br>読書を楽しむ | 中間<br>期末 |
| 二学期 | ９<br>１０<br>１１<br>１２ | 大人になれなかった弟たちに……【読む】<br>星の花が降るころに【読む】<br>案内文を書く【書く】<br>推敲【書く】<br>漢字の音訓　　【言語】<br>「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ【読む】<br>根拠を示して説明しよう【書く・話す】<br>行書で書こう（書写）【言語】<br>大阿蘇【読む】<br>いろは歌・蓬莱の玉の枝【読む・言語】<br>今に生きる言葉【読む・言語】<br>「不便」の価値を見つめ直す【読む・書く】<br>文法　文の組み立て【言語】<br>研究の現場にようこそ【読む】<br>書き初めを書こう（書写） | 中間<br>期末 |
| 三学期 | １<br>２<br>３ | 少年の日の思い出【読む・書く】<br>文法　単語の分類【言語】<br>漢字の成り立ち【言語】<br>体験を元に随筆を書く【書く】<br>一年間の学びを振り返ろう【話す】【書く】 | 学年末 |

| 評価の観点　評価の方法（見取り） | | |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・言葉の働きや言葉特徴について理解したりしている。<br>・情報と情報の関係について理解している。<br>・古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。<br>・学習した常用漢字を読み書きし、文や文章の中で使うことができる。 | ○定期テスト<br>○授業での小テスト<br>○授業中の成果物 |
| 思考・判断・表現 | ・話の構成を工夫することができる。<br>・自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫できる。<br>・読み手の立場に立って、文章を整えることができる。<br>・めあてに応じて、内容を解釈できる。 | ○定期テスト<br>○授業での小テスト<br>○授業中の成果物 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ・知識技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を見につけたりすることに、粘り強く取り組んでいる。<br>・粘り強い取り組みの中で、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を調整している。<br>・言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを確かなものにしたりしながら、主体的に学習に取り組んでいる。 | ○定期テスト<br>○授業での小テスト<br>○授業中の成果物<br>○授業の振り返り<br>○観察 |